

各位

会社名 株式会社鳥貴族ホールディングス
 代表者名 代表取締役社長 大倉 忠司
 (コード番号: 3193 東証プライム)
 問合わせ先 執行役員経営管理部部長 小畑 博嗣
 (TEL. 06-6562-5333)

**営業外収益及び法人税等調整額(損)の計上並びに
 通期連結業績予想に関するお知らせ**

当社は、2022年7月期第3四半期の決算において営業外収益及び法人税等調整額(損)を計上いたしましたのでお知らせいたします。また、未定としておりました2022年7月期通期連結業績予想につきましても、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 営業外収益の計上について

新型コロナウイルス感染症に係る感染拡大防止協力金1,244,729千円を「助成金収入」として営業外収益に計上いたしました。

2. 法人税等調整額の計上について

繰越欠損金の解消に伴い繰延税金資産の一部を取り崩したこと等により、法人税等調整額(損)97,154千円(累計期間257,620千円)を計上いたしました。

3. 通期連結業績予想について(2021年8月1日~2022年7月31日)

(1) 通期連結業績予想

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	未定	未定	未定	未定	未定
今回修正予想(B)	20,423	△2,229	2,164	1,198	103.46
増減額(B-A)	—	—	—	—	—
増減率(%)	—	—	—	—	—
(参考) 前期実績	15,590	△4,662	△314	△466	△40.25

(2) 通期連結業績予想の概要

2022年7月期通期連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大による影響を合理的に算定することが困難であったため未定としておりましたが、現時点で入手可能な情報等を踏まえ、業績予想を算定いたしましたので公表いたします。

2022年7月期は、期初から緊急事態宣言やまん延防止等重点措置により休業や営業時間短縮を余儀なくされるなど厳しい状況が続きました。しかしながら、3月下旬にまん延防止等重点措置が全面解除されて以降は安定して営業できており、売上高にも回復が見られております。

今後につきましても、感染状況の落ち着き等の足元の状況に鑑み、再度の緊急事態宣言等には至らないとの前提のもと、売上高が徐々に回復すると想定し業績予想を算定いたしました。

以上